

平成26年4月9日

長岡市長 森 民夫 様

〒 9 5 4 - 0 1 4 5

申請者 住 所 長岡市大口149番地

団体名 大口町内会

会長

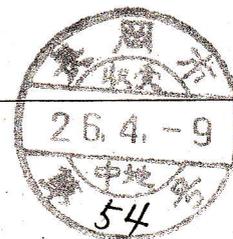
代表者 田辺 良太



平成26年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金交付申請書

平成26年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

事業名	『ものがたり大口の古事記』作成と大榎の保全事業
事業概要	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の人に郷土の歴史、伝統、文化を知ってもらう機会をつくり、郷土に興味・関心を持ってもらうことで歴史や伝統、文化の伝承を図る。また、「大榎」の保全活動を通じて、集落内の世代交流と地域コミュニティの強化を図り、地域の活性化に繋げる。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○『ものがたり大口の古事記』の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・郷土史の調査・研究を進め、それを子どもからお年寄りまで誰が見てもわかりやすい物語風にまとめ上げ、『ものがたり大口の古事記』を作成し、活用する。 ○歴史講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・作成した『ものがたり大口の古事記』を活用しながら、上通小学校3年生の総合学習の出前授業や、地域内で歴史講座を開き、郷土の歴史等について興味・関心を持ってもらう。 ○大榎の保全活動 <ul style="list-style-type: none"> ・大榎の保全に向け、樹医博士に現地調査を依頼したり、講演会により学んだ知識等を活かしながら、地域一体となって保全活動に取り組む。また、大榎の起源や歴史を記した説明看板を作成・設置し、地域内外の人に大榎について広く知ってもらえるような環境を整備する。 ○樹医博士による講演会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・大榎の保全活動の促進を図るため、樹医博士を招き講演会を開催し、地域一体となって大榎の保全に取り組むきっかけをつくる。



補助申請額	<table border="1"> <tr> <td>下記 (F)の額を記入</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table>				下記 (F)の額を記入	5	0	0	0	0	0	円																												
下記 (F)の額を記入	5	0	0	0	0	0	円																																	
補助申請額算出の基礎	<table border="1"> <tr> <td>支出の部合計(A)</td> <td>補助対象外経費(B)</td> <td>=</td> <td>補助対象経費(C)</td> </tr> <tr> <td>683,600円</td> <td>0円</td> <td>=</td> <td>683,600円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業を実施することによって得られる収入のうち、補助対象経費に充てるもの</td> <td>=</td> <td>特定財源(D)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>=</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>(C)-(D)=補助金算出対象額</td> <td>(補助率)</td> <td>=</td> <td>補助金額 (E)</td> </tr> <tr> <td>683,600円</td> <td>80%</td> <td>=</td> <td>546,880円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">↓</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F) ※金額の上限は50万円です</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">500,000円</td> </tr> </table>				支出の部合計(A)	補助対象外経費(B)	=	補助対象経費(C)	683,600円	0円	=	683,600円	事業を実施することによって得られる収入のうち、補助対象経費に充てるもの		=	特定財源(D)			=	0円	(C)-(D)=補助金算出対象額	(補助率)	=	補助金額 (E)	683,600円	80%	=	546,880円	↓				補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F) ※金額の上限は50万円です				500,000円			
支出の部合計(A)	補助対象外経費(B)	=	補助対象経費(C)																																					
683,600円	0円	=	683,600円																																					
事業を実施することによって得られる収入のうち、補助対象経費に充てるもの		=	特定財源(D)																																					
		=	0円																																					
(C)-(D)=補助金算出対象額	(補助率)	=	補助金額 (E)																																					
683,600円	80%	=	546,880円																																					
↓																																								
補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F) ※金額の上限は50万円です																																								
500,000円																																								
事業期間 (予定)	着手	平成 26 年 4 月 9 日	完了	平成 27 年 3 月 31 日																																				
添付書類	<input type="checkbox"/> 団体の概要説明書 (第2号様式) <input type="checkbox"/> 事業計画書 (第3号様式) <input type="checkbox"/> 事業の収支予算書 (第4号様式)																																							

平成26年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金申請団体の概要

1. 申請団体の概要および申請事業の計画等【公開対象】

ふりがな	おおくちちょうないかい		
団体名	大口町内会		
代表者氏名	(肩書:会長) 田辺 良太		
設立年月日	昭和・平成	21年 3月 10日	構成員数 456名
設立目的	地域的な共同活動を行なうことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とする。		
これまでの活動実績	地域内美化活動(年2回)、大口公会堂の維持管理、自主防災活動等の実施。 地蔵まつりや春・秋まつりの開催。 また、町内会には大口に関する文書を調査・研究する活動を継続し、伝承と関わらせながら、小学校の児童に対する啓蒙を行なっている部会もあり、文化財の保全を図るとともに、町民の関心を高める樹木の手入れ、管理の方法について指導者を招いて学習している。		
過去の補助実績 (該当する場合のみ)	年度	補助を受けた制度の名称	補助金額(円)
		なし	
添付資料	事業計画	・別添「第3号様式 事業計画書」のとおり	
	収支予算等	・別添「第4号様式 事業の収支予算書」のとおり	
	その他、団体をPRするパンフレット等	有 ・ <input checked="" type="radio"/> (無) (どちらかに○印)	

2. 申請団体の連絡先等【公開、非公開を選択※】

事務所所在地	長岡市大口149番地	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ 非公開	
電話・FAX番号等	電話 0258 - 24 - 1330 FAX	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ 非公開	
	Eメールアドレス		
担当者連絡先	氏名	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ <input checked="" type="radio"/> 非公開	
	住所		
	電話・FAX番号等		電話 FAX 同左
	Eメールアドレス		
添付資料	名簿またはこれに類するもの	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ <input checked="" type="radio"/> 非公開	
	規約またはこれに類するもの	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ <input checked="" type="radio"/> 非公開	

※ 個人情報保護の観点から、広く公開してもよいものなら“公開”に、そうでないものは“非公開”に○を付けてください。

※ 2の添付資料(名簿類・規約類)については、交付審査の際の資料として審査関係者に提示する場合があります。

事業計画書

<p>事業名</p>	<p>『ものがたり大口の古事記』作成と大榉の保全事業</p>
<p>事業実施の目的 (目的 現状 課題 必要性)</p>	<p>○地域内には郷土の歴史・伝統・文化について知らない世代が増えており、地域の宝物を次世代にしっかりと引き継ぐための活動が求められている。大口の歴史等をわかりやすくまとめた歴史書を作成し、全戸配布するとともに、これを活用しながら小学校への出前授業や地域内で歴史講座を開き、地域の人に知ってもらえる機会をつくることで、興味・関心を持ってもらい、次世代へ歴史や伝統、文化の伝承を図りたい。また、大口の宝物「大榉」の保全活動を通じて、集落内の世代交流と地域コミュニティの強化を図り、地域の活性化に繋げたい。</p>
<p>事業内容 (実施月日 実施場所 参加者数 実施内容等)</p>	<p>○古文書の整理、調査等 ・週1回編集委員が集まり、古文書の整理や調査等の活動を行ないながら、『ものがたり大口の古事記』の作成に繋げる。</p> <p>○『ものがたり大口の古事記』の作成 ・郷土について調査研究したものを、誰が見てもわかりやすい内容にまとめ、『ものがたり大口の古事記』を作成する。作成した冊子は無償で町内の世帯や学校等の公共施設へ配布する。</p> <p>○歴史講座の開催 ・作成した冊子を活用しながら、地域内の人を対象とした歴史講座を大口公会堂で開催したり、上通小学校3年生を対象とした出前授業を行なう。</p> <p>○大榉の保全活動 ・樹医博士に大榉の現地調査を依頼し保全への助言を受けたり、講演会で学んだ知識を活かしながら、地域一体で必要な保全活動に取り組む。 ・大榉の起源や歴史を記した説明看板を作成し、設置する。</p> <p>○樹医博士による講演会の開催 ・樹木の専門家(樹医博士)を招き、大榉の保全への取り組み等に関する内容の講演会を開催する(会場:大口公会堂)。</p>
<p>本年度の事業スケジュール</p>	<p>○4月～12月末頃 ・古文書の整理、調査・研究活動、『ものがたり大口の古事記』の編集・作成</p> <p>○6月頃 ・大榉の説明看板の作成・設置</p> <p>○12月頃 ・『ものがたり大口の古事記』の作成終了</p> <p>○H27. 2月頃 ・歴史講座の開催、上通小学校3年生の出前授業</p> <p>○H27. 3月頃 ・樹医博士による講演会の開催</p> <p>○6月～11月頃まで ・大榉の保全活動(草刈等)</p>
<p>地域活性化の波及性</p>	<p>○事業実施の目的を達成することにより、地域住民の意識が高揚し、一緒に活動することにより、住民の連帯感、郷土愛の発揚に繋がる。</p>

※ 事業の内容は、詳細に記載してください。(別紙も可)

事業の収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
地域コミュニティ事業補助金(F)		500,000	
自己 資金	会費	183,600	会費 108 戸 × @1,700 円
特定 財源	寄附金		
	参加費		
	その他収入金		
	小 計(D)	0	
その他			
合 計		683,600	

支出の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
補助 対象 経費	印刷製本費	346,000	冊子 200 部 × @1,730 円
	郵便料	5,000	郵便料
	需用費	65,600	コピー代 10 円 × 4,000 枚、消耗品費 10,600 円(カード用紙、インク、ゴミ袋、鎌・ハサミ他)、写真現像代 10,000 円、食材料購入費 5,000 円
	食糧費	15,000	保全活動参加者飲料代@150 円 × 50 名=7,500 円、講演会参加者飲料代@150 円 × 50 名=7,500 円
	原材料費	10,000	樹木の栄養剤代
	報償費	45,000	古文書調査・研究謝金 20,000 円、講演会謝金 25,000 円
	樹木調査費	40,000	大樫の調査謝礼、高所作業車使用料
	看板作成委託料	157,000	アルミ製 1 台作成・設置
	小 計(C)	683,600	
補助 対象 外 経費			
	小 計(B)	0	
合 計(A)		683,600	

※ 項目欄が不足する場合は、同類の項目をまとめて記入し、細目は別紙に記載してご提出ください。